

## ニュースリリース

### シンククライアント型電子マネー決済システムの Suica 対応完了と商業運用サービス開始

三菱商事株式会社、トヨタファイナンシャルサービス株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、株式会社インターネットイニシアティブの合弁会社である株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス（以下、当社）は、自社開発したシンククライアント型電子マネー決済システム（以下、本システム）での Suica の対応を完了し、本年8月より商業運用サービスを開始いたします。

本システムは、当社センターと当社センターに接続される決済端末から構成されます。従来のリーダライタでは、決済処理に必要なプログラムはリーダライタ側に搭載されていましたが、これに対し、本システムでは Suica の決済処理に必要な機能を当社センターに集約し、リーダライタには Suica の決済処理に必要な、Suica をかざすアンテナやディスプレイなど最低限の機能のみを残すことで、リーダライタの大幅簡素化を図り、コストの削減を実現しました。

本システムのメリットは、決済端末コストが低いことに加え、一般に普及している敷設済みのインターネット回線が利用できること、シンククライアント型であるため決済以外への転用の拡張性が高いことなどが挙げられます。併せて、この度投入するリーダライタでは FeliCa も包含される国際規格「NFC」にも対応し、より多くのカード技術に対応することが可能となります。

商業運用第一弾として、本年8月よりクレジットカード会社と連携し、Suica とクレジットカード端末とが連動したタイプの決済端末を市場投入し、Suica の決済可能な店舗の拡大に寄与してまいります。

また、当社では随時、POS・端末メーカー各社と共同で当社センターと接続が可能な決済端末の種類を増やしていき、今後、Suica とクレジットカード端末と連動したタイプの決済端末に加え、POS 機器と連動したモデルや POS 直結型のリーダライタを市場投入することで、POS 導入済みリテール店への電子マネー導入も積極的に行います。

本システムは、QUICPay™（クイックペイ）、iD™（アイディ）にも対応し、今後、Suica を含めた3ブランドの取り扱いが可能となります。当社ではさらに、他電子マネーブランドの取扱も随時進め対応可能な電子マネーの拡充を実現してまいります。

非決済分野においても、シンククライアント型のサービスは有望視されており、弊社では ASP 事業者との連携も強化することで決済と連動するポイント・電子ギフトなど CRM サービスや認証サービスなども順次開発、提供し、加盟店事業者様へのワンストップサービスの実現を目指してまいります。

- ※ 「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ※ 「iD」は株式会社NTTドコモの商標です。
- ※ 「FeliCa」はソニー株式会社が開発した非接触型ICカードの技術方式です。
- ※ 「FeliCa」はソニー株式会社の登録商標です。
- ※ 「NFC (Near Field Communication)」はNXPセミコンダクターズ社(旧フィリップスセミコンダクターズ社)とソニーが開発した13.56MHz帯の近距離無線通信規格です。

■株式会社トランザクション・メディア・ネットワークスの概要：<http://tm-nets.com>

- (1) 代表者： 代表取締役社長 大高 敦
- (2) 本社所在地： 東京都千代田区内神田 1-10-1
- (3) 設立： 2008年3月
- (4) 資本金： 6億10百万円
- (5) 株主： 三菱商事株式会社  
トヨタファイナンシャルサービス株式会社  
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、  
株式会社インターネットイニシアティブ
- (6) 事業内容： 電子決済に関連する決済インフラの提供

本件に関する問い合わせ先：  
株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス  
営業担当 村松  
Tel: 03-5283-6061  
メール: [sales@tm-nets.com](mailto:sales@tm-nets.com)